



2025 年 9 月 1 日

各位

会社名 株式会社エス・サイエンス
(コード番号：5721、東証スタンダード)
代表者名 代表取締役社長 久永 賢剛
問合せ先 総務部長 甲佐 邦彦
(TEL. 03-3573-3721)

暗号資産（ビットコイン）の投資枠の変更（拡大）に関するお知らせ

当社は、2025 年 5 月 12 日付「暗号資産（ビットコイン）の購入に関するお知らせ」において設定しておりました暗号資産（ビットコイン）の投資枠（上限 5 億円）を変更することといたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

I. 暗号資産（ビットコイン）の投資枠の変更（拡大）について

当社は、2025 年 5 月 12 日付開示「暗号資産（ビットコイン）の購入に関するお知らせ」において、当時の資金調達力を踏まえ、暗号資産（ビットコイン）の投資枠を上限 5 億円とすることを決議しておりました。

その後、2025 年 8 月 18 日付開示「第三者割当による第 8 回新株予約権（行使価額修正条項付）及び第 9 回新株予約権（行使価額修正選択権付き）の発行並びに買取契約（第 8 回新株予約権につきコミット条項付）の締結並びに第 1 回無担保普通社債（私募債）の同時発行に関するお知らせ」のとおり、財務パートナーである Long Corridor Asset Management Limited を迎え、強固な資金基盤と国際的な金融ネットワークを確立いたしました。

このパートナーとのシナジーによって安定的な資金調達力が担保されたことから、当初設定していた上限額を超えても実行可能性が確保される状況となり、当社は資金の裏付けに基づき暗号資産の取得余力を拡大する方針を定め、今後 1 年間の保有計画額を 96 億円まで拡大することといたしました。なお、変更があった場合は、直ちに開示いたします。

Ⅲ. パートナーとのシナジーについて

当社は、第三者割当増資および普通社債の引受主体として、資金調達面を担う財務パートナーとして Long Corridor Asset Management Limited を迎えることで、強固な資金基盤と国際的な金融ネットワークを確立いたしました。さらに、当社事業開発担当室長である三崎優太の発信力とブランド力を活かすことで、当社の取組は国内外の投資家に広く浸透し、認知度と期待感を高めることが可能となります。

この「資金力」と「発信力」の両輪によるシナジーを最大限に活かし、暗号資産投資事業をはじめとする新たな成長戦略を力強く推進してまいります。

Ⅳ. 今後の見通し

ビットコインの保有残高は、四半期ごとに価値を時価評価し、その評価損益を損益計算書の特別項目に計上することになります。四半期業績に著しい影響が発生した場合には、速やかに開示をいたします。

以上